



実践型SDGs企業研修

▶一般的な企業研修の形式と課題

講義形式：ただ聞くだけになってしまう

ワークショップ形式：参加型になるが机上の空論になりやすい

ケーススタディ形式：リアルな題材であるが実践は伴わない

視察形式：ただ見るだけになってしまう



▶パレットの提供する研修の特徴

実際にまちづくりをしている団体であるパレットが、
直面している課題を取り上げるため、**仮説ではなく、**

リアルな現状をリアルな現場で見聞きし深掘することができる！
良い施策があれば実際にパレット等が実行し、その後の検証まで
フォローできる！新規事業として甲佐町で実施することも可能！

研修会社じゃないから伝えられるリアルなまちづくり現場！



一般社団法人パレット

パレットは熊本県甲佐町で2018年に設立し、地域においてひとまちづくりを行っています。甲佐町とまちづくり協定を結んだうえ、これまでに右記のような施設や活動を自ら企画し、町や企業から受託し行ってきました。これらのリソースを活かしリアルな社会課題を題材に企業研修を行うことができます。



宿泊部門



飲食部門



体験系

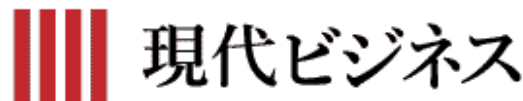


イベント



また、パレットの構成メンバーの所属する企業には以下の分野があります。
医療・介護(谷田病院)/農業法人(やつだ農園)/LPガス(福田屋)/建築(ミキアルミ)

これまでの取り組みを多数のメディアで取り上げていただいています



「なにもない町」と町民からも期待されていなかった町での挑戦



◀60年以上もの間、宿泊施設のなかった甲佐町。上下益城郡の中でも唯一で、観光地でもなければ、訪問者の滞在時間も短い為、地域に落ちるお金が少ないという課題があった。人口減少や郊外大型店の進出、インターネットの普及などの影響もあり、地域の人々の暮らしを支えていた、子供の頃に見ていた商店街の姿とは程遠いいま。この町で私たちはまちづくりを挑戦しています。

▶設立メンバーは全員が地域で本業や関わりを持ちながらのダブルワーク。地域に変化をもたらしていくことが、それぞれの本業の未来、地域の未来にも繋がっていくと信じて。



◀その中で活動に共感してくれた仲間が県内外から集まりさまざまな事業に参画してくれています。彼らの活躍ぶりもまちづくりの大きな原動力となっています。ぜひ話を聞いてみてください。

プログラム内容

研修キーワード

SDG s

まちづくり

地方創生

取り扱えるテーマ

観光、自然、飲食、スポーツ、創業、ヘルスケア

農業、教育、モビリティ、社会インフラ

プログラム事例

オンラインで事前に甲佐町に関するまちづくりの取り組みレクチャー

現地到着後に各所を視察

ワークショップで課題解決策の策定や追加ヒアリング

課題解決策のプレゼンテーションと評価

食事会で思考の発散

宿泊体験

研修費用

宿泊や食事代等の実費 + 5人グループにつき5万円（税別）



事例（抜粋）

事例①：三菱商事様

参加者：社内の新規事業開発に関連する80人

形式：オンラインレクチャー&ワークショップ

深堀を希望する部署とのオンランディスカッション

希望チームごとに現地訪問とヒアリング

宿泊と食事会で地元の課題の深堀

社内プレゼンテーション



事例②：世界一周大学様

参加者：日本中の大学生30人

形式：事前にオンラインレクチャー

5人グループに分かれて視察

ワークショップ&プレゼンテーション

キャンプ場で食事会



事例③：株式会社つぎと様

参加者：地方創生事業の20人

形式：アクティビティ等の体験

パレットの活動説明

企業の取り組みについてWeb配信

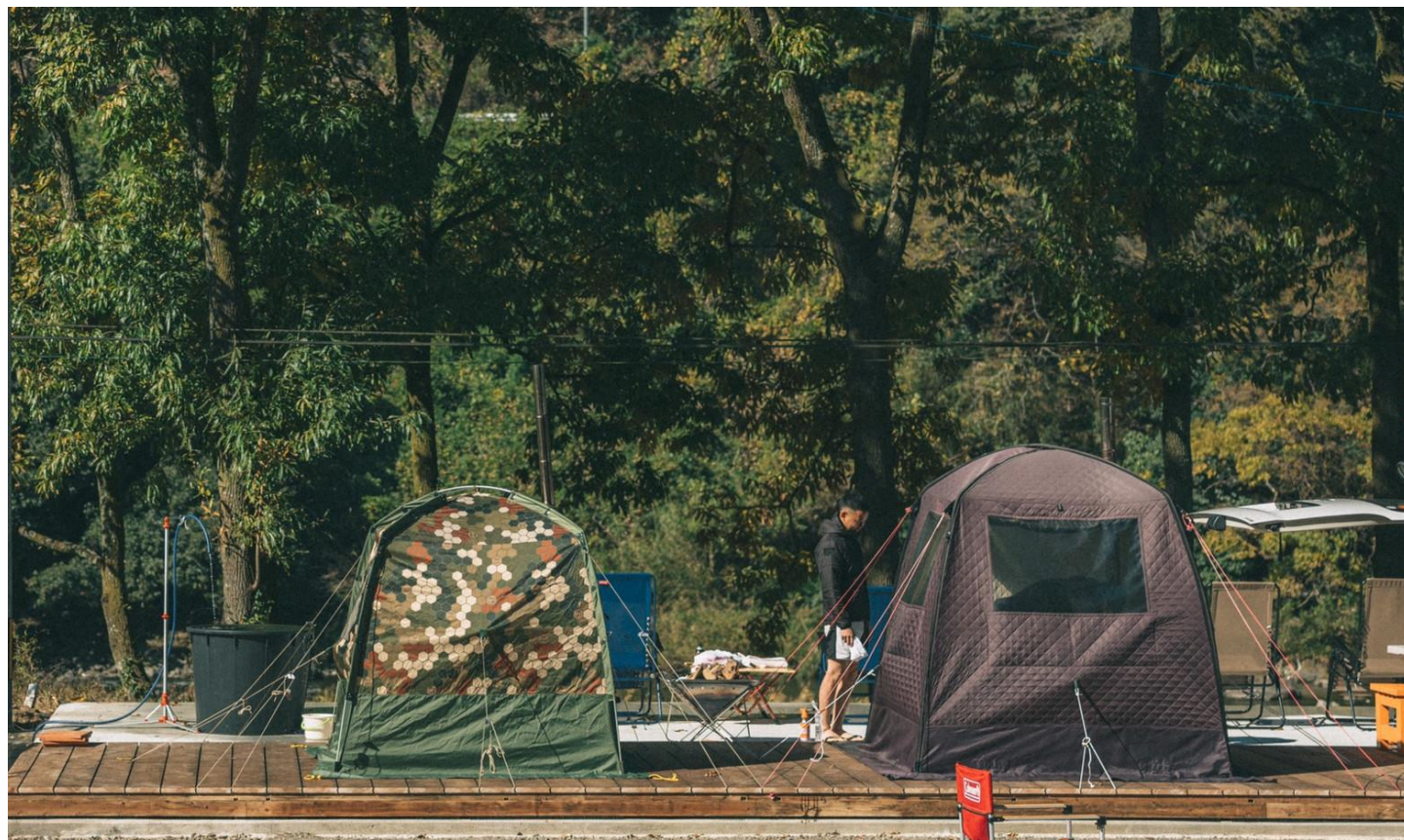
夕食会と宿泊



そのほかにもいくつかの視察研修、フィールドワークを実施



こんな研修も可能



キャンプ場で自然体験やスポーツ体験、語学合宿
古民家を活用してスモールビジネスの運営
見習い研修（レストラン、宿泊等）
地方創生に関するビジネスプランコンテストやテックピッチ
ワークショップ（古民家改修、調理、ものづくり、システム）



ぜひ甲佐町へお越しくください！

